|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **建築物等の解体等の作業に関するお知らせ**本工事は，石綿障害予防規則第4条の2及び大気汚染防止法第18条の15第6項の規定による事前調査結果の報告注），労働安全衛生法第88条第3項（労働安全衛生規則第90条第五号の二）の規定による計画の届出及び大気汚染防止法第18条の17第1項の規定による作業実施の届出を行っております。石綿障害予防規則第3条第8項及び大気汚染防止法第18条の15第5項及び同法施行規則第16条の4第二号の規定により，解体等の作業及び建築物の特定粉じん排出等作業について，以下のとおりお知らせします。

|  |  |
| --- | --- |
| 事業場の名称 | 〇〇ビル解体工事 |
| 届出先及び届出年月日 | 旭川労働基準監督署 | 令和〇年〇月〇日 | 発注者または自主施工者 |
| 旭川市環境部環境指導課 | 令和〇年〇月〇日 | 氏名又は名称（法人にあっては代表者の氏名）〇〇建設株式会社　代表取締役　〇〇〇〇住所：旭川市〇〇〇条〇〇丁目〇‐〇 |
| 調査終了年月日 | 令和〇年〇月〇日 |
| 看板表示日 | 令和〇年〇月〇日 |
| 解体等工事期間 | 令和〇年〇月〇日～令和〇年〇月〇日 | 元請業者（解体等工事の施工者かつ調査者） |
| 石綿除去作業等の作業期間 | 令和〇年〇月〇日～令和〇年〇月〇日 | 氏名又は名称（法人にあっては代表者の氏名）〇〇建設株式会社　代表取締役　〇〇〇〇住所：旭川市〇〇〇条〇〇丁目〇‐〇 |
| 調査方法の概要（調査箇所） |
| 【調査方法】書面調査，目視調査，分析調査　※解体等を行う建物の建築時の着手日で石綿含有なしを判断した場合は，書面調査のみとなります。【調査箇所】建物全体（１階～２階）　　　　　　※改修等の場合は，１階機械室（工事対象箇所）等 |
| 現場責任者氏名連絡場所（電話）　 | 〇〇建設株式会社　　〇〇〇〇〇〇〇－〇〇〇〇－〇〇〇〇 |
| 調査結果の概要（部分と石綿含有建材（特定建築材料）の種類，判断根拠） |
| **【石綿含有あり】**▸１階　機械室　吹付け石綿（クリソタイル），▸１階　　機械室　保温材（石綿含有とみなし）▸エレベーターシャフト　吹付け石綿（クリソタイル）**【石綿含有なし】**〇数字は右下欄の「その他事項」を参照▸１～４階　トイレＰＳ　保温材③，▸１～４階　床　ビニル床タイル③，天井：フレキシブルボード③，その他の建材④ | 〇〇〇〇　を石綿作業主任者に選任しています。 |
| 調査を行った者（分析等の実施者）の氏名又は名称及び住所 |
| ①事前調査・試料採取を行った者　 ・特定建築物石綿含有建材調査者・氏名　〇〇〇〇，証明書番号　〇〇〇・住所　旭川市〇〇〇条〇〇丁目〇‐〇 |
| 石綿除去等作業（特定粉じん排出等作業）の方法 |
| 石綿含有建材（特定建築材料）の処理方法 | 除去　・　囲い込み ・ 封じ込め ・ その他 | ②分析を実施した者　・〇〇環境分析会社　代表取締役　〇〇〇〇　・住所　旭川市〇〇〇条〇〇丁目〇‐〇　・氏名　〇〇〇〇 |
| 集じん・排気装置 | 機種・型式・設置数 | ・機種：集じん・排気装置 ・型式：〇〇〇-〇〇〇 ・設置数：〇台 |
| 排気能力（㎥／min.） | 〇〇㎥／min.（1時間当たりの換気回数4回以上） |
| 使用するフィルターの種類及びその集じん効果（％） | HEPAフィルター ・捕集効率：99.99％以上 ・粒子径：0.3µm |
| 使用する資材及びその種類 | ・飛散抑制剤（　　　　　） ・飛散防止剤（　　　　　　）・隔離用シート（厚さ：床 0.15mm，その他 0.1mm以上） |
| その他事項 |
| その他の石綿（特定粉じん）の排出又は飛散の抑制方法 | 作業場内の清掃・隔離養生後，粉じん飛散抑制剤をｴｱﾚｽ・ｽﾌﾟﾚｰ機で吹付け。湿潤確認後，手作業にて除去し，専用処理袋に密封して排出。 | 調査結果の概要に示す「石綿含有なし」に記載された〇数字は，以下の判断根拠を表す。①目視，②設計図書，③分析，④材料製造者による証明，⑤材料の製造年月日 |

 |

注）工事に係る部分の床面積の合計が80㎡以上の建築物の解体，請負金額100万円以上の建築物の改修等工事等の場合**（令和4年4月1日から）**

**※掲示サイズはＡ３版（420×297ｍｍ）以上**